

ほっとライン

やさしくて
穏やかな
福祉社会の創造



vol.138

平成29年12月27日発行

「やさしくて穏やかな福祉社会の創造」にむけて もし、認知症の方が道に迷っても、「大丈夫！」 ・・地域の誰かが見守っている・・

～住民が認知症への理解を深め、心に寄り添う声かけができる地域づくりを目指して～

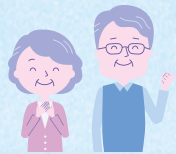


荒木市長のあいさつではじまりました

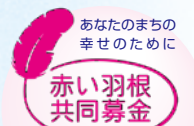


平成29年12月3日(日)合志小学校校区(栄地区以外)を対象に、合志小学校体育館において、『ささえ愛ネットワーク模擬訓練2017』(合志市と共催)を実施いたしました。

当日は、晴天に恵まれ、鹿^か歸^き瀬^せ区^く長^{ちやう}(上庄地区)の開会宣言後、参加された方は一度自宅に戻り、徘徊役の方が近所を歩かれていますところ^{ところ}に声をかけるという訓練を行いました。



声かけ訓練終了後は、合志市女性連絡協議会 まちなっとセラヴィ、男の料理教室修了者ボランティアのみなさんによる炊き出し訓練のカレーに舌鼓を打ち、徘徊役・サポーター役の方々の活発な意見交換を行いました。



あなたのまちの
幸せのために
赤い羽根
共同募金

この広報誌は、共同募金の配分金を受け製作しております。



また、身近に起こった事例（認知症の方が迷われていた）として民生児童委員の合志さん、嶋田さんに発表をしていただきました。



職員と住民のみなさんによる
声かけのデモンストレーション

「認知症に関する研修会」 実施しました！

9月2日から『認知症の理解と予防について』『地域で取り組む認知症予防術』などの研修を株式会社「Re学（りがく）」代表取締役 川畑 智氏に分かりやすく笑いを取り入れながら講話や実技をおこなっていただきました。このような研修を踏まえて、12月3日に『模擬訓練』を実施し、平成30年2月17日（土）若年性認知症と診断されて講演活動をされています大城 勝史氏をお迎えして『認知症啓発講演会』を行います。



ささえ愛隊
Tシャツ



『認知症啓発講演会』 平成30年2月17日（土）開催！！

講師：大城 勝史氏 「認知症の私は記憶より記録」



合志市社会福祉協議会では、
認知症の方の暮らしを地域で支えていくために、
認知症を正しく理解していただくための講演会や
講座・予防教室などを合志市と協働で開催しています。
認知症の方とその家族の想いを‘わが事’として受け止めて
地域みんなで支えていくような地域を目指しています。



地域みなさまへのお役立ち情報です！

お問い合わせ先
地域福祉課 242-7007 まで

ありがとうカフェのご案内

認知症の方・認知症の人を介護している方・専門職の方・認知症サポーターの方が気軽に集える場所です。

おいしいコーヒーを飲みながら一緒に楽しいひと時を過ごしませんか？
また、同じ悩みを共有する人たちとの交友関係を深めたり情報交換を行うことのできる場所でもあります。



- 日 時 平成30年 1月17日(水) 13:30~15:00
- 場 所 ふれあい館 カフェらん・らん
- 参加費 100円 (フリードリンク)



家族のつどいのご案内

認知症の方・認知症の人を介護している方が気軽に集える場所です。

自分の話を聞いてほしい、話を聞かせてほしい……そんなお気持ちになられたら、ぜひご参加ください。1月は、中山記念病院のスタッフの方もお越しになられます。

同じ悩みをもつ家族が介護について話し合い、ひとりで悩みをかかえず、少しでも気持ちを楽しめることを目的とした身近な相談の場所です。



- 日 時 平成30年 1月23日(火) 13:30~15:00
- 場 所 ふれあい館
- 対象者 認知症の方を介護している方、家族が認知症と診断された方
- 参加費 無料
- 申込締切 平成30年 1月22日(月)



合志地区専門相談事業

相談
無料

子育てやひとり親支援に関する
不安や悩みを相談してみませんか

秘密
厳守

「離乳食の進め方がわからない」「夜泣きが続いている」
「初めての子育てで孤独を感じる」「ひとり親家庭へのサポートを知りたい」 など、
子育てやひとり親支援に関する相談会を開催いたします。

- 相談日 平成30年 1月18日(木) 10:00 ~ 12:00 (受付9:30より)
- 場 所 合志市福祉センター みどり館
- 担当相談員 合志市母子寡婦福祉連合会会長



だれかに聞いてほしい不安や悩み
ひとりで抱えていませんか？

※予約は不要となっております。お気軽にお越しください。





地域のみなさまへのお役立ち情報です！

お問い合わせ先
地域福祉課 242-7007 まで

ふれあいフェスティバル2017



たくさんのご参加ありがとうございました！！

11月19日(日)、「老いも若きも皆で丸ごと」をテーマに、市民の皆様が福祉に関心を持っていただく、また笑顔になっていただくことを目的に開催し、450名を超える方々にご来場いただきました！



記念講演会講師：にしやんた氏（羽衣国際大学教授）

「違いを楽しみ、力にかえる」

高校生の時に父が家を担保にして持ってきてくれた7万円と片道切符を手に留学のために来日し、当時を振り返りながら「違い」を異質なものと捉えず、互いの良さを活かし学ぶことの大切さを訴えられました。そして共生だけでなく、その先にある「共笑（ともえ）」を大切にしていることを語られ、愛情あふれる語り口調で参加者の一人一人が感動と「人とつながる喜び」を実感できた講演となりました。



「ティーンプロデュース」として、小学生から中高生のボランティアを中心に企画したカフェカタルバ！珈琲講座受講者（絆づくり事業）の方々とコラボレーションしました



第7回
ボランティア表彰式

ボランティア協力校による
ボランティア活動発表



カナイヒロミ氏による
クリスマス飾りづくり★

ボランティアグループ
「木工やろう会」による
体験ブース！



合志市ボランティア連絡協議会よりお礼

今年もふれあいフェスティバルにおきまして、たくさんの方々にご参加いただき、またボランティア連絡協議会が実施したバザーに関しても多くの物品を提供いただきまして、誠にありがとうございました。

集まりました収益金は、今後ボランティア活動のさらなる推進のため、ボランティア連絡協議会の活動資金に充てさせていただきます。

ご協力ありがとうございました。

会長 坂本 国頭





地域のみなさまへのお役立ち情報です！

お問い合わせ先
地域福祉課 242-7007 まで

高齢者の生きがいと健康づくり推進事業(特別教室)

参加費
無料

スマートフォン使い方講座

より便利に使いこなして、
楽しさ倍増

知らんと損!!

昨年実施して
好評でした

スマートフォンに変更したが、使い方がわからない！
電話をかけるだけ！LINEを使うのが精一杯の人！
この講座では、熊本高等専門学校の教室で先生や学生の皆さんから、
基本操作からサイバー対策など、役に立つ操作方法を教えていただきます。

- 日 時 平成30年 1月13日(土) 13:00~15:30
平成30年 1月14日(日) 10:00~12:30
- 開催場所 熊本高等専門学校(旧 電波高専)
- 対象 概ね65歳以上の合志市民の方(スマートフォンをお持ちの方)
- 定員 15名(定員になり次第締め切らせていただきます)
- 申込締切 平成30年 1月5日(金)



おもしろい研究の
お話しも聞けるかも!?

新聞講座

熊本日日新聞社より講師を招き、新聞発行までの工程や新聞の
読み方・活用法を学び、新聞を手に語り合しましょう。

- 日 時 平成30年 1月24日(水) 13:30~15:00
平成30年 2月9日(金) 13:30~15:00
- 開催場所 合志市保健福祉センター ふれあい館
- 対象 概ね65歳以上の合志市民の方
- 定員 20名(定員になり次第締め切らせていただきます)
- 申込締切 平成30年 1月19日(金)



● 申込方法：電話もしくは窓口でお申込みください。

「家族介護教室」のお知らせ

介護のいろは(基本)を学びます。実習もあるので動きやすい服装でご参加ください。

- 日 時 平成30年 2月7日(水)
13:30~15:30(受付13:00~)
- 場 所 ふれあい館
- 内 容 福祉用具と車いすの実技操作
- 参加対象者 合志市在住の方、もしくは介護を受ける方が合志市の方
- 参加費 無料
- 申込締切 平成30年 2月6日(火)





10期生BPプログラム終了♪

9月～10月に実施し、8組の親子に参加していただきました。
初めての育児…何もかもが初めてで不安がいっぱいだったママ達も、ママになって間もない仲間同士いろんなことを語り合い、学び合うことができた時間だったようです。

「初めて同じ月齢のママと話した」「悩みを共有できてよかった」などの声が聞かれました。



次回は2月2日から4回、対象は平成29年9月～11月生まれの第1子をもつ親子です。

12/2に
開催されました！

第15回ふれあい館クリスマス交流音楽祭

～家族で気軽にクラシック♪音楽のおくりもの～

赤ちゃんから高齢者、コンサートホールに足を運べない方など、250名近くの参加者があり、「Duo Piacce with 藤本史子」によるヴァイオリンとピアノの素敵なクラシック音楽と、ふれあい館利用者による発表を楽しみました！



復興支援でも来ていただいたアーティスト「カナヒヒロミ」先生の布と綿を使ったワークショップの作品で館内を飾りました♪こどもたちの自由な発想があふれています♪



🌸 ホワイトエンジェル養成講座 を開催しました！

12月10日、障がい者支援センター「れんがの家」ではホワイトエンジェル養成講座を開催しました。ホワイトエンジェルとは、障がいのある人たちを見守る地域のサポーターさんたちのことで、れんがの家の活動にもご協力いただいています。総勢67名の参加があり、ここに新たなホワイトエンジェルが誕生しました☆

第1部「障がいのある人の家族の思い」

6組のご家族に普段の暮らしの様子や家族としての思いをお話いただき、その内容を短文にまとめてご紹介します。いろいろなことを考えさせられる貴重な時間となりました。

今回は紙面の都合上、3組のご家族のお話を掲載し、後半は次号にてご紹介します。

瀬戸麻須美さん「熊本地震を振り返って」

小学校2年生の息子には重度の障害があり、日常生活においてすべて介助が必要です。自宅には人工呼吸器や吸引器など、息子が生きていく上で必要な大事な機械があります。

昨年、入学式を無事に終えた2日後、熊本地震が発生しました。経験したことのない大きな揺れに恐怖を感じ、停電になると息子の命の危険があるため、避難することにしました。近所の方が「大丈夫ですか？手伝いますよ」と来て下さり、自分自身も大変な時に一緒に避難の準備をしてくれて、とても心強うれしく、ありがたく思いました。地震などの突発的な災害時に助けて下さるのは、近所の方だと改めて感じました。この地震を経験して、地域のみなさんに助けていただくためには、地域の方に息子のことを知ってもらうことがとても大事なことだと気づかされました。

梶野ひとみさん「娘の気持ち」

娘は言葉が話せず、指差しもしません。訴える手段は視線と表情と不安定な歩行と膝歩きだけの移動だけです。

小さい頃よりお風呂は父親の担当でした。しかし娘の成長に伴い、父親がお風呂に入れることに違和感を覚え、「娘の気持ちはどうなのだろう」と考えるようになり、れんがの家に相談しました。その結果、同性介護でデイ利用日に入浴できるようになりました。娘も本当に喜んでいました。

しかし、制度上れんがでの入浴ができない事になり、今は自宅でヘルパー介助の入浴をしています。自宅で入浴介助して頂く事はとても助かっていますが、ヘルパーさんの駐車場確保の問題、眠っている娘を起こしての入浴、家族にとってプライベート空間であるお風呂場に他人を入れないといけない、自宅へ他人が入り出す事を家族は快く思っていない、葛藤があります。できれば以前のように入浴して帰ってくるようになればいいなと思います。

第2部「茶話会」

10グループに分かれて、ワールドカフェ形式で行いました。参加者の方からは「まずは障がいのある人や家族へ関心を持つこと、そして知ることが大事」「助け合いの仲間を増やしていきたい」などの声が聞かれ、あたたかな地域の絆の芽生えを感じることができ、うれしく思います。

当事者やご家族、民生委員さんなどの地域の方…みんなで手作りぜんざいを食べながら、終始穏やかな雰囲気、それぞれ交流を深められていました。誰もが安心して生活できる地域を目指して、障がい者支援センター「れんがの家」はこれからも頑張っていきます！



生活介護事業では一人ひとりの輝ける力を発揮して協力しながら赤い羽根缶バッジの制作に取り組みました。赤い羽根共同募金事業の活動への貢献に対して、ご利用者の表彰を行いました。

谷口佳菜子さん「姉としての体験から思うこと」

弟がいてできなかった事…弟が小さい頃は友達を家に呼ぶことなどができず、家に来る人も弟のことを理解している人という条件がありました。人が来れば気になって落ち着きがなくなり、言葉かけにも理解できず怒ったり泣いたりしていたからです。

けれども、成長とともに出来ることが増えてきて、選択の幅は広がりました。弟がいたからできた事…それは人との出逢いです。弟に関わって下さる方はいい人たちばかりで、弟たち一人ひとりの考えや行動を個性だと受け止めて接していただく方たちでした。

弟は今年20歳です。周りの20歳と比べるとできることは少ないかもしれませんが、弟は20年分成長していて、理解する内容やできることがたくさん増えています。その部分を見て、否定ではなく受け止めていただけたら、弟たちが過ごしやすい環境になるのではないのでしょうか。簡単そうで一番難しいことかもしれませんが、このことができていけばそれだけで充分だと私は思います。



ありがとうございました

受付順 11/1~30 受付分

次の方々から社会福祉協議会にご寄附いただきました。厚くお礼申し上げます。

- 飯高山お地藏さん守る会様
- 武蔵野台ぼつかぼか様
- 武蔵野台／
NPO法人
ぼつかぼかすずかけ様
- すずかけ台／
すずかけ台様
- ◆ 一般寄付 ◆
- 鹿 水／竹下 輝幸様
(故母 ツルコ様)
- 上須屋／床次スミ工様
(故夫 健藏様)
- すずかけ台／吉尾 光彦様
(故父 正人様)
- 黒 松／林田 長三様
(故母 タマ工様)
- 灰 塚／橋本 修二様
(故母 澄江様)
- 北／境 早苗様
(故母 藤野敏子様)
- 上須屋／内川 和美様
(故母 キヨコ様)
- 小合志／坂本 洋子様
(故母 フユ様)
- 泉ヶ丘／宮園 登揮子様
(故夫 弘己様)
- ◆ 香典返し ◆
- こつしまちづくり
こつし隊様
- 黒 石／
黒石老人クラブ親和会様
- 黒 石／
黒石ふじサロン様
- 合志市老人クラブ連合
西合志支部様
- 杉並台／
ぼつかぼか杉並台様
- 泉ヶ丘／
ぼつかぼか泉ヶ丘様
- ◆ 寄 贈 ◆
- 黒 石／内田まゆ子様
(幼児用乗り物)
- 黒石団地／大塚 俊朗様
(クリアファイル)
- 熊本市／甲斐 恭子様
(みかん)
- 中 林／塚本 末春様
(餅米)
- すずかけ台／吉尾 光彦様
(紙パンツ類、下着)
- ※他に寄付二件(香典返し
一件・一般寄付一件)、
寄贈二件ありました。

相談無料 ふれあい総合相談

社会福祉協議会では各種相談窓口を開設しています。
お気軽にご相談ください。

相談日・場所	担当相談員	相談内容
1/10(水) (みどり館)	弁護士 行政相談員 民生児童委員	法律に関すること 生活上の お困りごとについて
1/22(月) (西合志庁舎)	弁護士 行政相談委員 民生児童委員	※午前よりも午後の方が、待ち時間は少ないです
時間 10:00~12:00 13:00~15:00 ※受付時間9:30~11:30 13:00~14:30		

相談日・場所	担当相談員	相談内容
1/10(水) (ふら〜つとホーム太陽)	行政書士(※)	法律に関する相談
1/17(水), 1/24(水) 1/31(水) (ふら〜つとホーム太陽)	ぼつかぼかサポーター リーダー	日常的なちょっとした お困りごと相談
時間 10:00~12:00 (※)予約電話(合志市社協地域福祉課)096-242-7007		

相談日・場所	担当相談員	相談内容
1/18(木) (みどり館)	合志市母子寡婦 福祉連合会会長	子育てやひとり親 支援に関する相談
時間 10:00~12:00 ※受付時間9:30~(事前予約不要)		

読者のコーナー

前回のこたえは **クイズです。**
「ふあみりー」でした。

さて、今月のクイズです。
合志市では、認知症の方への地域の見守り活動の一環として「○○○○ネットワーク模擬訓練」を行っております。住民の方が認知症への理解を深め、心に寄り添う声掛けができる地域づくりを目指すことを目的に行われており、今年度は合志小学校区(栄地区以外)で実施されました。



クイズにお答えいただいた方の中から、抽選で図書カード1,000円分を1名様にプレゼントします。クイズはひらがなでお答え下さい。

郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号をお書きのうえ、はがき又はファックスのいずれかの方法で応募してください。締め切りは「ほっとライン2月号」発行日と同じ1月25日(木)必着です。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。※ご応募いただく際に、ペンネームを添えて皆さまの最近の出来事などお書きください。いただいたメッセージの中から「ほっとライン」の中のページ下部に掲載させていただきます(50文字程度)。併せて皆さまからのご意見もお待ちしております。

〒861-1102 合志市須屋2251-1ふれあい館内
合志市社会福祉協議会「ほっとライン」係 ファックス番号 096-242-6635

Facebook 最新情報を発信しています!
次のアドレス、または、QRコードからアクセスしてください。
facebookページのアドレス→ <http://goo.gl/Xhyyw>



社会福祉法人 合志市社会福祉協議会 TEL242-7000(代)

お問い合わせ

■ふれあい館 TEL242-7000
■みどり館 TEL248-0400

■南ヶ丘福祉支援センター
輝き館ひかり TEL288-2240
■障がい者支援センター
れんがの家 TEL242-2271

■このみ坂保育園 TEL247-6630